



奥入瀬の自然がギョウ



十和田産品販売戦略室からのお知らせ 問合せ 6743

十和田産品販売戦略室 検索

十和田産品の加工品製造、商品開発などに取り組む支援事業者が決定しました

市では、地域食品産業の振興を図るため、加工品製造や商品開発などに取り組むために必要な機械導入や施設整備についての補助事業（メイドインとわだ加工振興対策事業）および付加価値の高い商品の販売促進活動についての補助事業（とわだ逸品販売ビジネス支援事業）を実施しています。

このたび、採択事業者が次の通り決定しましたのでお知らせします。

メイドインとわだ加工振興対策事業 (施設整備や機械導入のハード支援)

事業者名	事業内容
(有)十美商事	カットごぼうの製造拡大のための機械導入
青森第一食糧(有)	黒にんにく製造拡大のための施設整備
(有)丸井精米工場	十和田産ごぼうの加工品製造のための機械導入
(株)大竹菓子舗	十和田産米粉パンなど新商品製造のための機械導入
(株)おいらせ大地	自社産ごぼうの一次加工品製造拡大のための機械導入
おから牧場	自家産牛肉の加工品製造のための機械導入
(有)信州屋	米粉などを使った新しい土産品製造のための機械導入
ガーデンキッチン 垂穂	地元食材メニュー加工のための機器導入
中こう	地元食材を使用した加工品製造のための機械導入
十和田おいらせ 農業協同組合	地元食材を使用した惣菜、加工品製造のための機器導入

とわだ逸品販売ビジネス支援事業 (高付加価値化や販売促進のソフト支援)

事業者名	事業内容
(有)十美商事	自社製造ごぼう加工品の開発および商談会出展など
(有)丸井精米工場	商品の成分検査およびPRパンフレットなど作成
ガーデンキッチン 垂穂	地元食材メニュー加工のための試作およびPRチラシなど作成
伝法川魚店	ひめます新商品の開発およびPRチラシなど作成

募集 とわだ逸品販売ビジネス支援事業（ソフト支援）事業者募集（2次公募）

対象 市内に住所を有する事業者など（個人・法人の別は問いません）

補助率等 2分の1以内（上限50万円）

申し込み期限 7月20日(金)

※詳しくは、十和田産品販売戦略室にお問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

おいしい十和田
ソムリエが
インタビュー！



第10回 ふるだて るみこ 古館 留美子 さん



夫とともに田植えを行う留美子さん

Profile

市内切田地区で米農家を営む。平成15年、自ら栽培した米を使用した米粉パンの販売を道の駅とわだでスタート。子どもたちに安心なおやつを提供したいと、手作りの米粉スイーツも販売している。平成23年、長年の取り組みが評価され、フードアクションニッポンで米粉のロールケーキが入賞した。

十和田産品わたしたちが作ってます

●道の駅とわだで人気の米粉パンや米粉のロールケーキをつくる古館さん。当時、まだ誰も始めていなかった米粉を使用しようと思ったのはなぜですか。

米を栽培している傍らで麦（小麦粉）を購入して子どもたちにお菓子を作ることに疑問を感じていました。自分の作る米（米粉）を使ってパンが作れないかなと思い、当時米粉のレシピもない中、試行錯誤しながら米粉のパン作りを始めました。

その後、米粉パンを食べてくれたお客様から小麦アレルギーの子どもが食べられるお菓子はないですか？というリクエストもあり、米粉のスイーツを開発しました。

●農業と米粉商品作りとの両立は大変ではないですか？

この環境が当たり前だと思っていましたし、農家をしていること

が好きなんです。それに私はパティシエではありません。自分の子どもに食べさせたいお菓子の延長だと思って日々作っているの、これからもその想いで、続けていきたいと思っています。

●米粉商品がブームとなっていますが、今後はどのようにしていきたいですか？

安心・安全は当たり前だと思うので、長く続けることですね。農家のお父さんたちの声もあって、小麦粉に似せるのではなく、米の良さを生かしたパン作りをすれば良いこともわかりました。卵や小麦アレルギーのかたにも食べてもらえるお菓子作り、そしてこれからは自分の育てた野菜を使ったパンやお菓子を作りたいと思っています。

▶古館さんが作った米粉紹介冊子「コメコメ」

